

R8.8.27 研修参加者アンケートのまとめ

A:公開保育で特に参考になった点をご記入ください。

1. 子どもの主体性を生かした保育の展開

- ・子どもたちの意見を取り入れ、活動や遊びを進めていたこと。
- ・振り返りの場面で、子どもたちの考えや気づきを丁寧に拾い上げていたこと。
- ・子ども自身が考えたり選んだりできるような保育の進め方を大切にしていたこと。

2. 保育者の援助や声かけの工夫

- ・子どもの気づきや発見を促す自然な声かけが行われていたこと。
- ・子どもの思いや考えに寄り添いながら援助していたこと。
- ・子どもが「やりたい」と思えるような意欲を引き出す関わり方が参考になったこと。

3. 視覚支援を活用した分かりやすい環境づくり

- ・3歳児クラスで写真付きの視覚支援が分かりやすく工夫されていたこと。
- ・トイレトペーパーの芯集めをシール表で見える化していたこと。
- ・数や目標が視覚的に分かるようにし、子どもの意欲につなげていたこと。

4. 意欲を引き出す遊びや活動の工夫

- ・トイレトペーパーの芯集めを楽しみながら継続できる仕組みがあったこと。
- ・子どもが目的をもって主体的に取り組めるように工夫されていたこと。
- ・プレゼント渡しゲームのように、勝ち負けだけでなくみんなで楽しめる活動になっていたこと。

5. 子どもの活動に応じた環境構成

- ・棚を活用して活動や生活のスペースを分け、集中しやすい環境が整えられていたこと。
- ・同年齢児や異年齢児、また保育者同士のつながりが生まれやすい環境構成になっていたこと。
- ・各保育室の環境づくりに、遊びの継続や深まりを支える工夫が見られたこと。

B:本日の学びや気づきを生かし、今後どのように取り組もうと思われますか。

1. 子ども主体の保育を充実させる

- ・子どもの興味や「やってみたい」を出発点に、主体的に遊びや活動を進められる保育を心がけたい。
- ・子どもの自由な発想を大切にし、考えがさらに広がるような援助を行いたい。
- ・子ども一人一人の思いや姿を丁寧に捉え、安心して過ごせる環境づくりに取り組みたい

2. 子どもに寄り添った援助や声かけを実践する

- ・答えを教えるのではなく、子ども自身が考えられるような声かけを意識したい。
- ・子どもの目線に立ち、気持ちに寄り添った関わりを大切にしたい。
- ・子どもたちの発言や気づきをクラス全体で共有し、学びを深めていきたい。

3. 環境や活動の工夫を保育に取り入れる

- ・活動内容や子どもの実態に応じたグループ分けを実践していきたい。
- ・設計図などを活用し、子どもの考えを視覚化する方法を取り入れたい。
- ・廃材遊びや制作活動など、子どもがワクワクしながら取り組める環境を工夫したい。

4. 学びを職員間で共有し園全体の保育向上につなげる

- ・今回の学びや気づきを園に持ち帰り、職員間で共有したい。
- ・参考になった声かけや環境構成をクラスの活動に取り入れていきたい。
- ・園全体で保育を振り返りながら、より良い実践につなげていきたい。

5. 日々の保育を振り返り、学び続ける

- ・参考になったことを積極的に取り入れていきたい。
- ・日々の保育を振り返る時間を設け、次の日の保育に生かせるようにしたい。
- ・今後も公開に参加して学んだことを自園に合わせ形で取り入れたい。